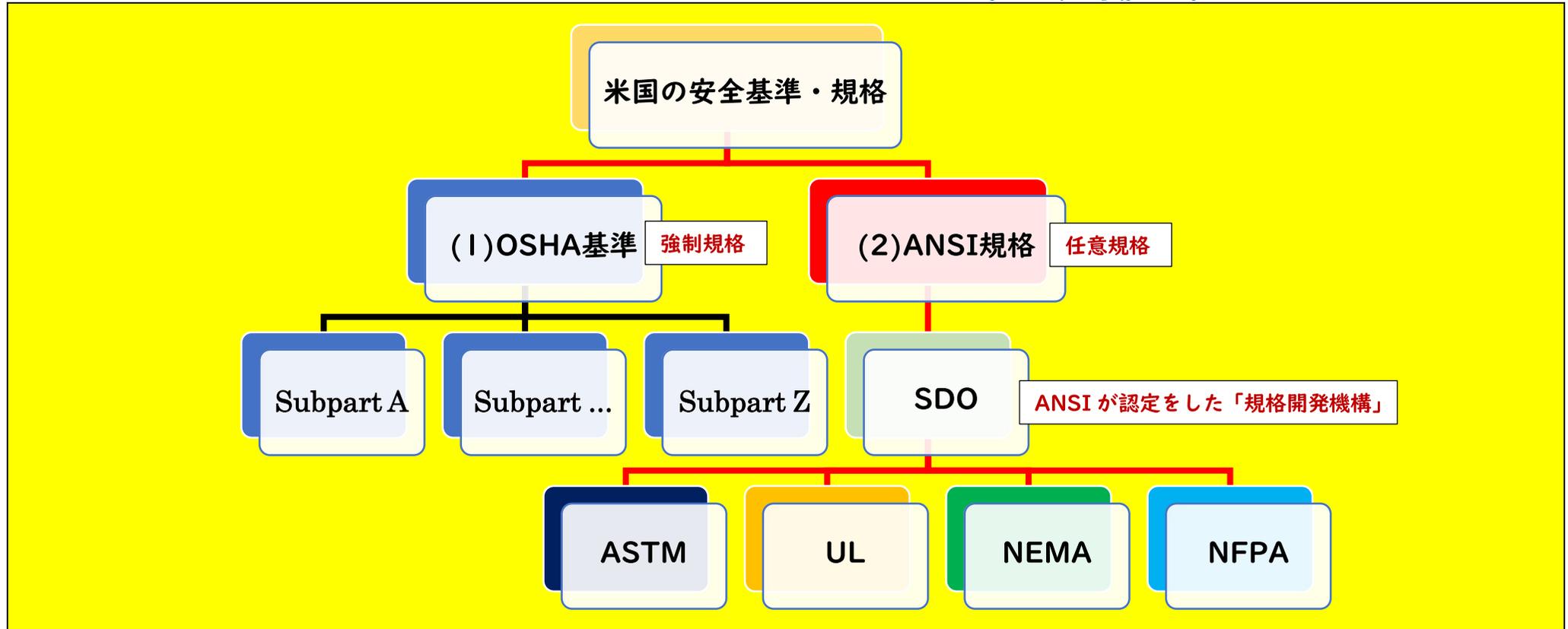


米国の安全基準・規格の体系

参考：JETRO「ANSI、ASTM International、UL、NEMA、NFPA 等規格関連機関の関係：米国」<https://www.jetro.go.jp/world/qa/04T-120301.html>



(1) **OSHA 基準**：労働安全衛生局（Occupational Safety and Health Administration: OSHA）が定めたもの

⇒ 連邦規則に含まれる「法規」と位置付けられる「**強制規格**」

・ **OSHA 基準**とは、米国における職場で、**労働者が遭遇する様々な危険（次に述べる職場で使用する製品等の安全性を含む）**に対して定められた職業安全・衛生基準。

・「29 CFR PART 1910, Occupational Safety and Health Standards」→ Subpart A から Z に細分（環境、物質、品物、作業等）→ この基準に**該当する製品を職場で使用する**ために米国内で販売する場合は、OSHA 基準に適合することが要求される。

(2) **ANSI 規格**：米国規格協会（American National Standards Institute: ANSI）が定めたもの

⇒ OSHA 等の政府機関によって採用（ANSI 規格が参照文書として引用されること）されなければ、「**任意規格**」

・ **ANSI 規格**とは、米国における**製品等の安全性確保**のため ANSI が認定をした「規格開発機構（Standards Developing Organizations: SDO）」が提言・提案する規格。手続き的には、SDO が作成・提出する規格を ANSI が承認して米国国家規格として指定する。

・ 州により「任意規格」についても義務付けている（強制規格扱いの）ケースがあるので、事前に確認することが必要。

・ SDO に属している民間団体：

ASTM International (American Society for Testing and Materials International) 米国材料試験協会	工業材料に関する標準化の策定
UL (Underwriters Laboratories, Inc.) 米国保険業者安全試験所	様々なものの安全規格の作成・試験・認証
NEMA (National Electrical Manufacturers Associations) 米国電機工業会	家電製品以外の電気製品や設備の規格制定
NFPA (National Fire Protection Association) 米国防火協会	防火・安全設備および産業安全防止装置などの規格制定

・ SDO と NRTL の違い

SDO は、ANSI が認定した安全規格開発の機関。NRTL は、安全規格等のテストや認証を行う OSHA が承認した試験機関。

「Nationally Recognized Testing Laboratory (NRTL) は、製品の評価、テスト、および認証を提供するために労働安全衛生局 (OSHA) によって承認された第三者試験機関です。現在 21 の試験機関が NRTL として承認されており、その中の 1 つに UL 社があります。つまり、**UL 認証は NRTL 認証の一つ**であり、認証する組織が UL 社だけということです。」(引用：eap cobsultng 「北米 (アメリカ・カナダ) 輸出に必要な NRTL 認証とは」 <https://leap-con.co.jp/column/nrtl/> 一部加筆)

・ OSHA 基準及び ANSI 規格と NRTL 認証との関係

OSHA 基準や **ANSI 規格**に適合していることを NRTL で試験をし、合格していると認証したものが **NRTL 認証**という関係です。

この認証により、該当する認証書が発行され、その登録された**認証マーク** (次頁参照) が貼付されることとなります。

Current List of NRTLs→OSHA 労働安全衛生局「NRTLの現在のリストと認証マーク」(現在 2 | 機関 2022.07.22)

引用: <https://www.osha.gov/nationally-recognized-testing-laboratory-program/current-list-of-nrtls>

 <p>南フロリダ、LLCの応用 研究所 6371 NW 181stストリート マイアミ、フロリダ州 33014 米国</p> <p>詳細</p>	 <p>バイエアリアコンプライア ンスラボラトリーズ 1274アンビルウッドアベニュー サニーベール、カリフォルニア 州94089 米国</p> <p>詳細</p>	 <p>ビューロー・ベリタス・ コンシューマー・プロダ クツ・サービス・インク (BVCPSS) 100ノースポイントパークウェイ バッファロー、NY 14228 米国</p> <p>詳細</p>	 <p>CSAグループ試験認証 株式会社 178レックスデール大通り エトビコーク、オンタリオ州 M9W 1R3 カナダ</p> <p>詳細</p>	 <p>Intertek Testing Services NA, Inc. (IT SNA) 645イーストアルゴンキンロー ド、スイートF アーリントンハイイツ、イリノイ 州60005 米国</p> <p>詳細</p>	 <p>ラボテスト認証株式会社 205-9291 92ストリート デルタ、ブリティッシュコロン ビア州V4G 0A4 カナダ</p> <p>詳細</p>	 <p>ネムコ・ノース・アメリ カ・インク(NNA) 2210ファラデーアベニュー、 スイート160 カールスバッド、カリフォルニ ア州 92008 米国</p> <p>詳細</p>	 <p>NSFインターナショナル (NSF) 789ノースディックスボロー ード アナーバー、ミシガン州48105 米国</p> <p>詳細</p>
 <p>株式会社デクラ認証 405グレンドライブ、スイート 12 スターリング、バーモント州 20164 米国</p> <p>詳細</p>	 <p>Eurofins Electrical and Electronic Testing NA, Inc. 014ウエストバタブスコアベニ ュー ボルチモア、メリーランド州 21230 米国</p> <p>詳細</p>	 <p>FM 承認 (FM) 1151 ボストン・プロビデン ス・タンパイク ノーウッド、マサチューセツ 州02092 米国</p> <p>詳細</p>	 <p>国際配管機械職員協会 EGS (IAPMO) 5001イーストフィラデルフィ アストリート オンタリオ州、CA 91761 米国</p> <p>詳細</p>	 <p>QAI研究所株式会社 (QAI) 3980 ノースフレイザーウェイ バーナビー、ブリティッシュコ ロンビア州、V5J 5K5 カナダ</p> <p>詳細</p>	 <p>QPS評価サービス株式 会社 81ケルフィールドストリート、 ユニット8 トロント、オンタリオ州、 M9W 5A3 カナダ</p> <p>詳細</p>	 <p>SGSノースアメリカ株 式会社 620オールドビーチツリーロー ド スウニー、ジョージア州 30024 米国</p> <p>詳細</p>	 <p>ソーラーPTL, LLC 1107ウェストフェアモントドラ イブ デンビ、アリゾナ州 85282 アメリカ合衆国</p> <p>詳細</p>

 <p>サウスウェスト研究所 6220クレブラロード 郵便局の引き出し28510 サンアントニオ、テキサス州 78238 米国</p> <p>詳細 ></p>	 <p>デュフラインランドオブ ノースアメリカイン ク 12 コマースロード ニュータウン、コネチカット州 06470 米国</p> <p>詳細 ></p>	 <p>デュフズードアメリカ株 式会社 401エッジウォーターブレイ ス、スイート#500 ウェイクフィールド、マサチュ ーセッツ州01880 米国</p> <p>詳細 ></p>	 <p>デュフズードプロダクト サービスGmbH リドラー通り 85 D-80339 ミュンヘン ドイツ</p> <p>詳細 ></p>
 <p>アンダーライターズ・ラ ボラトリス株式会社 833ブフィンクステンロード ノースブルック、イリノイ州 60082 米国</p> <p>詳細 ></p>	<p>認識されなくなった組織 またはサイト</p> <p>詳細 ></p>	<p>アメリカ(US)とカナダ(C)においては、 MRA (Mutual Recognition Agreement) が 締結され、相互認証が可能となっています。</p>	

・ NRTL 認証のステップ (上掲、eap cobstlntng「北米 (アメリカ・カナダ) 輸出に必要な NRTL 認証とは」より引用)

- 1 製品の該当する規格の範囲を確認する
- 2 評価可能な NRTL を選定・依頼する
- 3 該当する製品安全性テスト基準への製品の適合性を示す
- 4 NRTL は、登録された認証マークを製品に適用することを製造業者に許可する
- 5 NRTL の認証マークを製品上へ貼付する

・ 米国の UL の日本法人

(株) UL Japan Tel: 03-5293-6200 受付時間: 月~金 (祝日除く) 09:00~17:00

参考サイト: 機械設備・ライン設計者の ENGINEER48 「UL 規格とは何か。UL 規格を簡単に纏め」
<https://mechanical-engineer48.com/post-2033/>